



# Small CoRE Project

## 募集概要



## 趣旨・概要

- **鳥大生の課外活動を支援**するためのプログラムです。
- **地域創生**や**地域貢献**に関わる活動が対象となります。
- 最大**20万円**の金銭的支援を提供します。  
（とりぎん地域連携助成金より）
- CDL（コミュニティ・デザイン・ラボ）を**活動拠点**として利用することができます。
- 2021年1月～**2022年3月まで**の活動を支援します
- 一度目の締め切りは2021年5月20日ですが、**予算状況に応じて追加募集**をする計画です（予算がなくなったら実施しません）。

# どんな活動があるの？

## 活動の様子①



# どんな活動があるの？

## 活動の様子②



## 2つの応募タイプ

### Type A

- 山陰の地域創生に向けて具体的な成果が出るように内容や方法を工夫した活動。地域との共同でなく、**学生グループ単独**でもOK。
- 最大**10万円**を支援。

### Type B

- 上記に該当する活動であって、地域の行政や企業、団体その他の**地域関係者と共同**で取り組むもの。
- 最大**20万円**を支援。

## 応募上の注意① アドバイザー教員

- 応募するためにまずやることは以下の3つです
  - 募集要項をよくチェックする
  - **アドバイザー教職員**を確保する
  - 応募書と資金計画書を作成する
- アドバイザーとなる教職員を通じて応募書類を提出して下さい
- 「アドバイザーを探している」とか「応募するか迷っている」という場合は、相談窓口教員を訪ねて下さい
  - 【地域価値創造研究教育機構地域創生教育推進室】 三浦政司 miura@tottori-u.ac.jp
  - 【地域学部】 竹川俊夫 takegawa@tottori-u.ac.jp/村田周裕 s-murata@tottori-u.ac.jp
  - 【工学部】 長曾我部まどか mchoso@tottori-u.ac.jp
  - 【農学部】 日置佳之 hioki@tottori-u.ac.jp/ 近藤謙介 kondo@tottori-u.ac.jp
  - 【医学部】 谷口晋一 stani@tottori-u.ac.jp/天野宏紀 h-amano@tottori-u.ac.jp

## 応募上の注意② 経費の使用用途

- 旅費：講演講師等の招聘旅費、学生の活動旅費など
- 役務費：会場や設備の使用料、通信運搬費など
- 謝金：講演講師等への謝礼など
- 物品費：備品(特別に必要と認めるものに限る。10万円以上)、消耗品等の購入費、資料の印刷製本費など
- その他：各種外注費、委託費、広報費など

もちろんですが、**「活動に必要な用途」**に限ります

## 応募上の注意③ 感染症対策

- **感染症対策**を心がけて活動して下さい
- 鳥取大学による「新型コロナウイルス感染拡大防止のための行動指針」を遵守して活動して下さい  
※鳥取大学のホームページ等から最新情報をチェックして下さい



# 応募したい場合、まずは…

- 募集要項をよくチェックして下さい
- 応募書と資金計画書を作成して下さい
- **アドバイザー教職員**を確保して下さい
- 何かあったら問い合わせして下さい

Webページ

<https://www.core.tottori-u.ac.jp/scp/>

からダウンロードできます

(問い合わせ先は募集要項にも書いてあります)

- 【地域価値創造研究教育機構地域創生教育推進室】 三浦政司 miura@tottori-u.ac.jp
- 【地域学部】 竹川俊夫 takegawa@tottori-u.ac.jp/村田周裕 s-murata@tottori-u.ac.jp
- 【工学部】 長曾我部まどか mchoso@tottori-u.ac.jp
- 【農学部】 日置佳之 hioki@tottori-u.ac.jp/ 近藤謙介 kondo@tottori-u.ac.jp
- 【医学部】 谷口晋一 stani@tottori-u.ac.jp/天野宏紀 h-amano@tottori-u.ac.jp

支援が決定した後の話

# 経費執行について

## アドバイザーの皆様へ

- その他の校費と同じように予算配分するので、学内規則に則って経費を執行して下さい。

## 学生の皆さんへ

- アドバイザーの教職員を通して注文や手続きを行って下さい。
- 基本的には皆さんは**立替払いができません**。経費を使用する際は必ず**事前に**アドバイザーに相談して下さい。
  - 実際にあった例①：JRで移動して、後から旅費を精算したいと言い出した
  - 実際にあった例②：自分で物品を購入して、後から経費支出をしてくれと言い出した
- 【例外】【アドバイザーが許可すれば】急ぎで物品を調達する際には、下記の店舗のサービスカウンターでのみ法人購入が可能です
  - ナンバホームセンター 鳥取店
  - ヤマダ電機 テックランド鳥取店
  - 鳥取大学生協 キャンパスショップ（鳥取・米子）

# コロナ禍への対応について：基本

- 鳥取大学が定める行動指針に**必ず**従って下さい。
  - チェックするところ：
    - <https://www.tottori-u.ac.jp/5768.htm>  
の「1. 感染拡大の防止のために」に記載されている事項
    - <https://www.tottori-u.ac.jp/5818.htm>  
の「9.課外活動について（2月8日更新）」および「学生課外活動指針」
  - ステータスの変更があれば、CoREからも改めて通知しますが、**最新情報は各自でチェック**するようにして下さい。
- 従うことができない場合、支援を取り消す場合があります。

# コロナ禍への対応について：同意書

- 大学側から見ると、皆さんを「地域に送り出す」立場ですので、「感染症対策をしっかりとやっていますよ」と確認することがとても重要です。
- そこで、下記のような同意書への署名をお願いしたいと考えています。

## 同意書

私たちは、学生 Small CoRE Project に採択されたプロジェクトに取り組むにあたって、以下の内容を遵守し、鳥取大学の名前を背負って地域との連携や交流に臨むことを自覚して行動致します。

- 手洗いや咳エチケット、手指消毒の徹底、3密の回避などの基本的な感染予防対策を徹底したうえで、全ての活動を行います。
- 地域イベント・集会※を行う場合、当日はもちろん、開始前14日間において下記のいずれかに当てはまる人は、活動に参加しません。
  - ・37.5℃以上の発熱、咳、咽頭痛、倦怠感、味覚・嗅覚異常などの症状がある（あった）人
  - ・山陰両県以外に外出した人
  - ・ライブハウス、カラオケ、マージャン店、パチンコ店、バーやナイトクラブなどの3密になる場所を利用した、または該当施設でアルバイトをした人
- 活動期間中は原則として、国内流行地(鳥取県が指定している「感染流行警戒地域(Ⅳ)」、「感染流行嚴重警戒地域(Ⅴ)」)に出向きません。
- 地域イベント・集会を行うときは、時間・場所・参加者氏名等を記録し、必要なときには全員と連絡が取れる方法を確保します。

※「地域イベント・集会」とは地域住民を含む複数の人が集まり、会話や様々な活動に取り組む場を指します。予定している活動がこれに該当するかどうか分からない場合は、その都度地域価値創造研究教育機構に問い合わせして下さい。

# 連絡会について

---

- 月1回程度のペースで「Small CoRE Project連絡会」を開催します。
- 目的は：
  - 皆さんの活動の様子や進捗を把握する
  - 疑問点や困ったことを解消する
  - 連絡事項などを確認する
- 参加者は：
  - プロジェクトの学生メンバー（複数でもOK、代表じゃなくてもOK）
  - 地域創生教育推進室、地域連携推進室
  - アドバイザー
- リモートで30分間程度の「負担のない形」を想定します。
- 基本的には各月第一金曜日の12:15～12:45開催を考えています

## その他

---

- 報告会などで活動の記録を使うので、集めておいて下さい
  - 活動の様子の写真
  - リモートMTGの画面キャプチャ
- 何か分からないことがあったら、まずはアドバイザーやCoREに連絡して下さい。  
core\_pbl@ml.adm.tottori-u.ac.jp ※連絡先は今後変更する場合があります